



松島おひさま保育園の保育目標

❁身ともに健康な子 ❁思いやりや感謝の気持ちが持てる子 ❁よく見て、よく聞き、よく考え行動できる子

あけましておめでとうございます。旧年中は様々なご支援・ご協力を頂き、ありがとうございました。

さて、新年のスタート、外の冷えた空気がより一層、身も心も気を引き締めてくれるような気がします。今年はどのような一年になるのかと思いを膨らますとわくわくし希望が湧いてきます。先月は幼児クラスで「大きくなあれの会」を行いました。緊張しながらも一人一人が自分らしく表現し楽しんでいる姿、そして一つの事をやり遂げ自信いっぱいの表情の子ども達から大きな成長を感じました。今月は早速、「新年お楽しみ会」があります。幼児クラスではコマ名人がコマの回し方を教えてくれるのですが、コマはなかなかすぐには回らず、根気強い練習が必要です。それでも一年を通し子ども達は楽しみながら取り組み、年長組になると技に挑戦する子もいます。諦めずに何度も練習し出来た時の喜びは格別、「やればできる！」という自信にも繋がりますね。今年も子ども達と楽しみながら様々な事に挑戦し、子ども達、そして保護者の皆様にとって笑顔のあふれる一年になるように全力で取り組んでいきたいと思います。

園生活もいよいよ1年の総まとめの時期に入ります。今年度残り3ヶ月、伸び伸びと充実した園生活が送れるよう、職員一同、力を合わせ励んでまいります。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

～1月の行事予定～

- ・10日(水) 食育～魚の解体～
- ・12日(金) 新年お楽しみ会
- ・15日(月) 避難訓練
- ・16日(火) チャレンジスポーツ
(3歳・4歳・5歳)
- ・17日(水) 英語あそび(3歳・4歳・5歳)
- ・18日(木) 歯科検診
- ・24日(水) 親子で遊ぼう会、保護者会(2歳)
おはなしにこここ(4歳・5歳)
- ・26日(金) 保護者会(5歳)
- ・30日(火) 親子で遊ぼう会、保護者会(1歳)



<地域交流>

- ・おひさま子育てひろば 11日(木)、25日(木)

～2月の主な行事予定～

- ・2日(金) 節分
保護者会(4歳)
- ・6日(火) 保護者会(3歳)
- ・9日(金) お別れ遠足(5歳)
- ・21日(水) 卒園を祝う親子観劇会【午前の部】(5歳)
※詳細は後日お知らせします。



【お願いとお知らせ】

<歯科検診について>

- ・1月18日(木) 9時45分～、囑託歯科医による歯科検診を行います。当日は出来るだけ登園して頂きますよう、ご協力をお願いいたします。

<保護者会について>

- ・1月下旬より順次、各クラス保護者会を行います。
【時間】いちご組・つくし組：13時45分～
たんぼぼ組・すみれ組・のぎく組：16時40分～
(日程は行事予定をご確認ください。)
- ※1年間の子どもの成長や、来年度に向けてのお話しをします。ぜひご参加をお願いいたします。

< 保護者連絡協議会より >

- ・保護者連絡協議会より、子ども達へ
図鑑と紙芝居のプレゼントが
届きました。
大切にに使わせて頂きます。



～生活習慣チェック～

年末年始のお休みで生活リズムが乱れがちになっていませんか？毎日の生活を振り返ってみましょう。

- 早寝早起きをしていますか？
- 朝ご飯を食べていますか？
- 歯磨き・顔洗いをしていますか？
- うんちをしていますか？

<今月の10の姿>

9

【6、数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】

友達との遊びの中で出会う「2人まで」「3つまで」という数の感覚に興味関心を持つようになること。

(例)・園で、自分のマークがあるところに持ち物を置く等、毎日の生活や遊びの中で数量や図形、標識や文字に触れる事で、自然とその役割に気付いていく。

- ・友達と遊ぶ中で、量を比べたり相手に何かを伝えようとするなど、数量や文字を使おうとするようになり、数量の間隔や文字などへの興味が増していく。
- ・道路の標識や信号などの意味を知り、標識や文字が持つ社会的役割に気付いていく。

～各クラスの様子を紹介します～

～いちご組～



いちご組の子ども達は、絵本や玩具といった園生活の中で身近にある物から数字や形、文字を日々目にしています。数字や文字の意味を理解することはまだできないけれど、1つの形として認識しています。特に形に関しては、型はめ玩具を使い、形がぴったりと合う穴を回転させながら自分で探し「まる」「ひこうき」「でんしゃ」「くまさん」等、その形を言葉しながら穴に落として楽しんでいますよ！

～つくし組～



園庭では丸、三角、四角を地面にかいて“お引越ゲーム”で遊んでいます。形を少しずつ覚え、鬼役の保育士が言う形に走って向かう子ども達。形や名前をしっかりと理解して遊ぶお友達が増えてきました。他にも、丸を手で作って見せてくれたり、お絵描きでも「丸が書けたよ」と教えてくれるお友達もいます。保育園の中にも様々な形が隠れていて、水道付近の小さな丸を見つけると「丸見～つけた！」と嬉しそうに教えてくれる子ども達。自分たちの身近に様々な形が隠れているのだと改めて発見した瞬間でした。

～たんぼぼ組～



最近、少しずつ、文字に興味が出てきている子ども達。名札を付けようとする、すぐに自分の名札を指さして見つけられる子が多くなりました。名札やロッカーなど身近な文字にも興味を持ち始めています。ある日、名札の文字にお友達と同じ文字があるのを発見！「いっしょだね」と話して笑い合っていました。大好きな絵本の内容も覚え、声に出して楽しんでいる子もいます。今後も、生活の中でたくさん文字や数などに触れる機会をつくっていきたいと思います。

～すみれ組～



以前から楽しんで遊んでいる「中当てドッチボール」、今までは「当たった悔しい」という気持ちでしたが、最近が残った人数を数えると相手チームが「じゃあ 何人残れば勝ちか！」と数の大小が理解できるようになってきました。また、毎朝のお当番の人数出しの際に「今日は2人休みだから21人だね！」等と子ども達から言うこともあり、遊びや生活の中で自然と数を数えたり比べたりできるようになりました。

～のぎく組～



最近のぎく組に、戦隊のフィギュアが仲間入りし、特に男の子はよく遊んでいます。数に限りがある中で一緒に楽しむ友達の人数を数えては、一人何個ずつ使えるのかを自分たちで話し合って決める姿が見られています。人数が変わるたびに平等になるよう考える姿には成長を感じました。また、文字が書けるようになり友達との手紙のやり取りを楽しむ姿も見られています。以前までひらがな表を使って自分の名前を書いたりしていた子も、今ではすらすら書けるようになり、楽しみながらどんどん上達しています。